



廿日市市立佐伯中学校 令和2年度

【自律】学校だより

ホームページ [http:// www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/](http://www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/)

学校教育目標：「自信と誇りを持った生徒の育成」「みんなの笑顔があふれる居心地のいい」学校づくり！！

3月号 (No.15)

令和3年

3月25日(木)

本年度も今日で終わります。新型コロナウイルス感染症の影響で、様々なことが例年通りにはいきませんが、その中で、できることを考え取り組んできました。生徒の皆さんも厳しい1年だったと思いますが、よく努力してくれました。皆さんの成長を感じることができた1年だったと思います。コロナ禍は続きそうですが、夢や希望を持ち、前向きに取り組んでいきましょう。

3学期 修了式 校長先生の式辞

3学期の始業式で3つのことを話しました。覚えていますか

1つ目は、「土台をつくる」ことでした。

2年生は、中学校生活の3分の2が、1年生は3分の1が終わりました。義務教育も終わりに近づいています。

この義務教育の間に、どうしても身に付けておかなければ、社会に出た時に困ることがあります。それが、「人としての土台づくり」です。その土台の核になっているのは、その人個人の「心」にあると思います。佐伯中には、その「心」がどれほどのものなのかを計る「ものさし」があります。それが、伝統となっている「みそあじ」です。

「身だしなみを整える」はどうでしたか？「そうじをする」はどうでしたか？「あいさつをする」はどうでしたか？「時間を守る」はどうでしたか？この4つについて、自分はどのよう取り組んだかを振り返ることで、どれほど真剣に取り組んだかが分かります。「人としての土台づくり」がしっかりしている人は、「心」が育っているわけですから、**学力も伸びます。**逆に、土台づくりがいいかげんな人は、学力も付いていないと思います。**テストの成績を上げたい、部活でいい成績を残したいと思うのなら、まずは、「土台づくり」に「本気」で臨むことです。その具体が「みそあじ」になるわけです。**「みそあじ」を軽くみてはいけません。「みそあじ」を徹底すれば、おのずと「人としての土台」もつくられて行くのです。

2つ目は、「夢や希望を持つこと」でした。

以前、元大リーガーのイチロー選手の小学校6年生の作文を紹介しました。自分が言ったことを、実行に移し、最後までやり抜くことがすごいことだと思います。みなさんに書いてもらったアンケートによると、「将来の夢や目標を持っている」と肯定的に答えた生徒の割合は、1年生が78.9%、2年生が69.2%でした。

ある料理評論家が、イチロー選手と会食する機会があって、目標についてインタビューしたそうです。イチロー選手は、「目標は高くないといけないんですけど、あまりにも高過ぎると挫折してしまう。だから、小さくとも自分で設定した目標を1つ1つクリアして満足する。それを積み重ねていけば、いつかは夢のような境地に辿り着く」として、「**小さなことを重ねることが、とんでもないところへ行くただ一つの道**」と話されたそうです。夢や目標を叶えたい人は、**小さなことを積み重ねることです。夢や目標がまだない人は、とにかく、努力すれば手の届く小さな目標を設定し、やり抜くことです。そして、満足感や達成感を積み上げていくことが大事なことです。**

次にアンケートがある時に、この割合が増えていることを期待しています。夢や目標がある人が多い集団は、雰囲気も良く、活気があります。

3つ目は、「健康に過ごす」ことでした。

本校から、新型コロナウイルスを出さないために、徹底した感染対策をしてきました。3密を避ける、換気する、マスクを着用する、手を洗う・うがいをするなど、1人1人が意識して行ったからこそ、今があるのです。

広島県でも、新型コロナの変異株が見つかったと報道されました。感染力がより強いと言われる変異株が絶対に広まらないようにしなければなりません。春休みになり、少し気が緩むかもしれませんが、決して油断してはいけません。**基本的な生活習慣と合わせて、感染対策も引き続き行いましょう。**

春休みは、2週間程度の短い期間ですが、新しい年度に切り替わり、新たな「やる気スイッチ」が入る時です。この春休みで、心も体もリフレッシュして、4月8日の始業式を、進級して意欲に燃える再出発の日にしてください。

以上で終了式の式辞とします。

「令和2年度 第2回 学校評価アンケート」の結果について

生徒アンケート「学校生活に満足している」の肯定的評価：80.3%

保護者アンケート「佐伯中学校の教育活動に満足している」：77.7%

2月に、生徒と保護者の皆様を対象に、今年度第2回目の「学校評価アンケート」を実施いたしました。保護者の皆様には、ご多用のところご協力いただき、ありがとうございました。

アンケート結果一覧表の数値

Aーそう思う Bーほぼそう思う Cーあまりそう思わない Dー全くそう思わない

肯定的評価（「Aーそう思う」と「Bーほぼそう思う」）の割合（%）を掲載しています。

1 「生徒アンケート」（令和2年度 第2回）の結果

- (1) 実施月 令和2年2月
 (2) 対象生徒数 161名
 (3) アンケート結果〔数値はすべて肯定的評価割合の全校平均です。〕

番号	内 容	今年度第2回
1	将来の夢や目標をもっている。	71.7%
2	自分には、よいところがある。	72.2%
3	学習を最後までやり遂げて、嬉しかったことがある。	86.2%
4	地域の行事に積極的に参加している。	41.4%
5	自分のやったことで人から喜んでもらったことがある。	88.8%
6	嫌なことは嫌と言っている。	79.6%
7	人の嫌がることをしていない。	84.9%
8	チャイムが鳴る前に、授業道具を準備している。	88.8%
9	授業以外で、1時間以上学習に取り組んでいる。（塾や宿題を含む）	59.9%
10	朝読書は、集中して本を読んでいる。	65.8%
11	「めあて」を意識しながら、授業に取り組んでいる。	71.1%
12	授業では、自分の意見を言ったり、友達の意見をしっかり聞いたりしている。	82.9%
13	グループ活動での関わりを大切にしている。	84.1%
14	授業では、自分の考えや気持ちが伝わるように話している。	77.6%

2 「保護者アンケート」（令和2年度 第2回）の結果について

- (1) 実施日 令和2年12月
 (2) 対象保護者数 161名
 (3) アンケート結果〔数値はすべて肯定的評価割合の全校平均です。〕

番号	内 容	今年度第2回
1	佐伯中学校の生徒は、あいさつがよくできる。	70.4%
2	佐伯中学校の生徒は、服装や容儀が整っている。	80.0%
3	佐伯中学校の教員は、生徒をよく理解しようとしている。	85.6%
4	佐伯中学校の教員は、生徒のまちがった行動を厳しく指導し、問題行動の減少に努めている。	79.4%
5	佐伯中学校は、保護者や地域の願いに応えようと努力している。	88.8%
6	佐伯中学校は、保護者からの連絡や相談に迅速かつ適切に対応している。	91.2%
7	佐伯中学校は、教室や校庭など、生徒が授業や生活がしやすいように環境整備されている。	87.4%
8	佐伯中学校の授業は、工夫されていてわかりやすい。	81.8%
9	佐伯中学校は、学校全体の雰囲気がよく、生徒がいきいきと活動している。	67.5%
10	佐伯中学校の学校生活は、行事等、充実している。	69.9%
11	佐伯中学校は、HPや各種たより、オクレンジャー等で情報発信をしている。	95.0%
12	佐伯中学校の教育活動に満足している。	77.7%

これらの結果をもとに3月15日（月）に学校評価関係者委員会をもち、協議し、頂いたご意見を踏まえ、校内で検討し、改善案を作成しました。生徒、保護者の皆様のご指摘を真摯に受け止め、改善に努めて参ります。有難うございました。ホームページにも掲載しますので、併せてごらんください。